

青い森しんきん

とれど情報

No.483

2022

11月

青い森しんきん
経済レポート

特別調査 P2

「中小企業における
SDGs（持続可能な開発目標）
の取組状況について」

景況レポート P3

2022年7月～9月期の現況と
2022年10月～12月期の予想

主要経済指標 P12

青森県、八戸市、青森市、
弘前市、十和田市、むつ市

青森中央短期大学 地域活動リポート P20

「青森県の防災力向上のために」
(中村智行研究室)

地元の 名産・商品 製品・技術 紹介コーナー P21、22

八戸地区、青森地区、十和田地区、弘前津軽地区、下北地区



十和田市 赤沼

金融リサーチ

内外金利・為替見通し (2022 年 11 月 4 日)

海外金利環境：Fed が 4 会合連続で 0.75 ポイントの大幅利上げを実施

米国：Fed は 11 月 1～2 日開催の FOMC で、4 会合連続で通常の 3 倍となる 0.75 ポイントの利上げを決めた。パウエル F R B 議長は、会合後の記者会見で利上げペース減速の可能性について触れる一方、「利上げはまだ道半ばであり、前回の会合以降に入ってきたデータを見れば、最終的な金利水準は以前の予想より高いことを示唆している」とも指摘し、ターミナルレート（利上げの到達点）がより高くなるとの見通しを示している。

ユーロ：ECB は 10 月 27 日の理事会で、2 会合連続となる主要政策金利の大幅利上げ（0.75 ポイント）を決めた。声明文に「インフレ率がすみやかに 2 % へと回帰するように、追加の利上げを想定している」と明記されていることから、次回 12 月理事会でも利上げの継続が見込まれる。また、ラガルド総裁は A P P (資産購入プログラム) について「次回 12 月理事会でポートフォリオの縮小を巡る基本原則を決定する」としており、年明けから量的引締め (Q T) が開始される可能性も出てきた。

国内金利環境：政府は経済対策で物価高に対応し、日銀は景気優先で大規模緩和策を継続へ

消費者物価（除く生鮮食品）の前年比上昇率は 3 % に達した。政府は、「総合経済対策」等で物価高に対応している一方、日銀は、賃金上昇を伴う持続的な物価上昇ではないため、景気を優先して大規模緩和策を継続するものと見込まれる。長期金利は、世界的なインフレ高止まりが重荷になる一方、景気懸念による海外金利の上昇一服や指値オペの継続などが国内債を下支えするため、0.2 % 台前半で推移しよう。

為替相場：対ドル相場は為替介入や米利上げペース鈍化の観測を受けて円安進行が一服

10 月は、為替介入や米国の利上げペース鈍化の観測を受けて円安進行が一服した。先行きインフレ率の高止まりなどから米利上げペースの加速が意識されて円安が一段と進む可能性もあるが、為替介入に対する警戒感に加え、利上げによる景気悪化への懸念が根強いことから、再び円高基調に戻るとみている。

◇予測一覧表（11 月 4 日現在）

		2022 年 10 月 31 日	11 - 12 月	2023 年 1 - 3 月	4 - 6 月	7 - 9 月
米 国	FF レート（誘導目標・期末）	3.00-3.25	4.25-4.50	4.50-4.75	4.50-4.75	4.50-4.75
	国債（5 年）	4.230	3.60-4.50	3.50-4.30	3.40-4.10	3.30-4.00
	国債（10 年）	4.050	3.50-4.50	3.40-4.30	3.30-4.10	3.20-3.90
	NY ダウ 平均（ドル）	32732.95	29000-34000	29000-34000	29000-34000	30000-35000
ユ ー ロ 圏	市場介入金利（期末）	2.00	2.50	2.75	2.75	2.75
	中銀預金金利（期末）	1.50	2.00	2.25	2.25	2.25
	国債（ドイツ 10 年債）	2.142	1.80-2.50	1.70-2.30	1.60-2.20	1.50-2.10
	DAX 指数	13253.74	11500-14500	11500-14500	11500-14500	12500-15500
日 本	無担保コール翌日物	△0.062	△0.10-0.00	△0.10-0.00	△0.10-0.00	△0.10-0.00
	TIBOR（3 カ月）	△0.016	△0.10-0.10	△0.10-0.10	△0.10-0.10	△0.10-0.10
	中期国債（新発 5 年債）	0.075	△0.05-0.15	△0.05-0.15	△0.05-0.15	△0.05-0.15
	長期国債（新発 10 年債）	0.245	0.00-0.25	0.00-0.25	0.00-0.25	0.00-0.25
	超長期国債（新発 20 年債）	1.050	0.80-1.30	0.80-1.20	0.80-1.20	0.80-1.20
	日経平均株価（円）	27587.46	25000-29500	25000-29500	25000-29500	26000-30500
為 替	円 / ドル レート	148.02	140-155	138-151	136-148	134-145
	円 / ユーロ レート	146.98	136-150	136-150	134-147	132-144

トピックス
topics

フォローはお済みですか？

『青い森信用金庫 Instagram』

青い森信用金庫は、「私たちが皆さまにもっと身近に感じていただきたい！」との思いから、2022 年 2 月に Instagram アカウントを開設いたしました。

青い森信用金庫役職員お薦めのお店や商品、青い森信用金庫の取り組みなどの情報を随時発信しております。

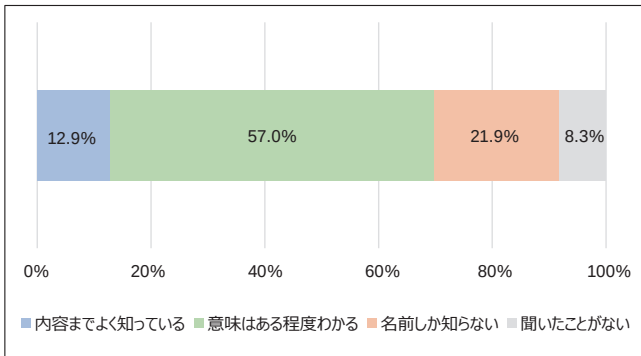
Instagram のアカウントをお持ちの方は、是非フォローをお願いいたします！



「中小企業におけるSDGs（持続可能な開発目標）の取組状況について」

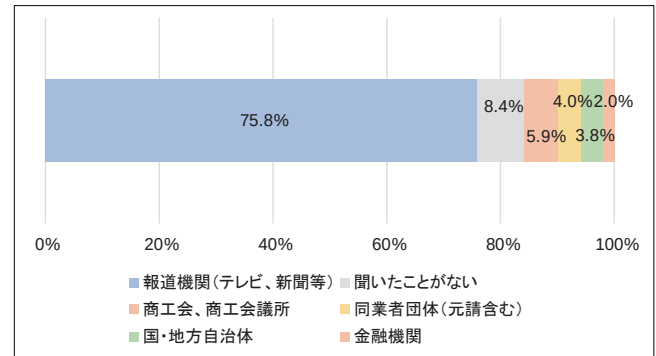
調査時点 2022年9月
(対象976社・回収928社 回答率95.1%)

1 SDGsに対する認知度



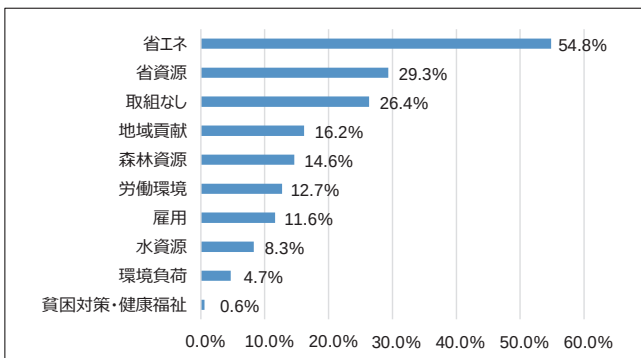
- ・「内容までよく知っている」は全体の1割強の12.9%。「意味はある程度わかる」(57.0%)を含めると、7割の企業がSDGsについて認知している。
- ・「名前しか知らない」は21.9%。「聞いたことがない」も8.3%みられる。

2 SDGsに関する情報源



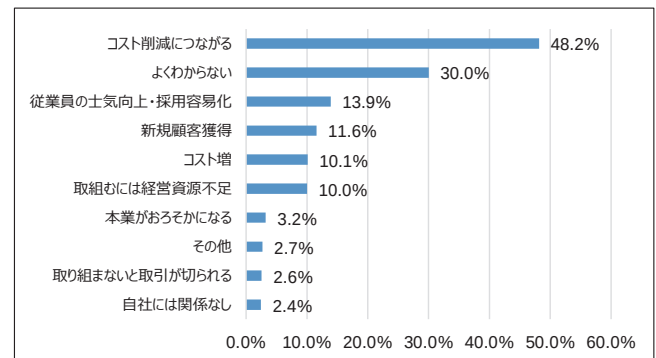
- ・SDGsに関する情報源として、「報道機関(テレビ、新聞等)」が最も多く、75.8%だった。次いで、「商工会・商工会議所」5.9%、「同業者団体」4.0%、「国・地方自治体」3.8%、「金融機関」2.0%の順。

3 SDGsに関する取組状況



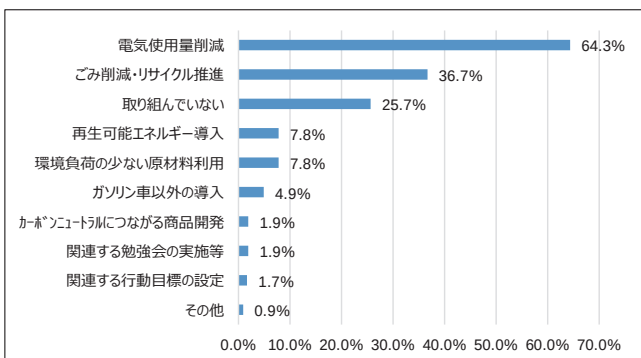
- ・SDGsに関連する取組として最も多いのが「省エネ」で54.8%。
- ・次いで、「省資源」29.3%、「地域貢献」16.2%、「森林資源」14.6%、「労働環境」12.7%、「雇用」11.6%、「水資源」8.3%、「環境負荷」4.7%と続く。
- ・「取組なし」とする企業が26.4%と四分の一以上となっている。

4 SDGsに取り組むことの印象



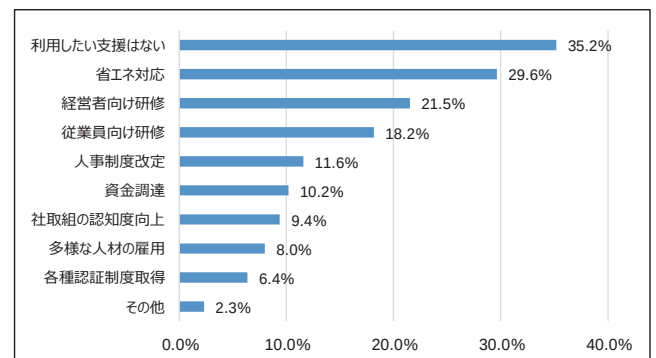
- ・SDGsに取り組むことにより、「コスト削減につながる」ととらえている企業が半数近くの48.2%見られた。
- ・次いで「従業員の士気向上・採用容易化」13.9%、「新規顧客獲得」11.6%、「コスト増」10.1%、「SDGsに取り組むには自社の経営資源が不足」10.0%などとなっている。
- ・「よくわからない」が30.0%みられる。

5 カーボンニュートラルに関する取組状況



- ・カーボンニュートラルに関する取組として最も多かったのは「電気使用量削減」で64.3%だった。
- ・その他、「ごみ削減・リサイクル推進」36.7%、「再生エネルギー導入」7.8%、「環境負荷の少ない原材料利用」7.8%などとなっている。
- ・「取り組んでいない」が25.7%となっている。

6 SDGsに関して外部機関に期待するサポート



- ・最も多かったのは「利用したい支援はない」で35.2%と3割超となっている。
- ・期待するサポートとしては、「省エネ対応」が最も多く、29.6%だった。次いで、「経営者向け研修」21.5%、「従業員向け研修」18.2%、働き方改革などの「人事制度改定」11.6%、「資金調達」10.2%などとなっている。

2022年4～6月期から6業種中5業種・全地区で増加 来期は微減の見通し

<今期>

2022年7～9月期の県内中小企業の景況動向調査（調査回答企業928社）の結果、売上高DI（増加企業割合－減少企業割合）は、前期調査（2022年4～6月期）から4.7ポイントアップの▲13.9となり前期から増加した。4～6月期予想は3.7ポイントアップの▲14.9だったが、今期の実績では前期の予想を1.0ポイント上回った。業種別では、卸売業を除く5業種で増加。売上高DIが高い順に、製造業▲4.7（前期比4.8ポイントアップ）、サービス業▲11.6（同1.3ポイントアップ）、小売業▲13.7（同11.4ポイントアップ）となっている。小売業、不動産業で増加幅が大きい。地区別では全地区で増加し、下北地区▲6.9（前期比10.4ポイントアップ）、青森地区▲11.9（同2.7ポイントアップ）、八戸地区▲12.6（同1.5ポイントアップ）だった。下北地区、上十三地区で増加幅が大きくなっている。

設備投資実施割合は、設備投資実施割合は、全体で前期比2.2%ポイントダウンの21.1%で、実施企業数は、有効回答企業807社中170社だった。業種別では、前々期・前期同様、建設業が最も実施割合が高く29.1%だったが、前期比2.3%ポイントダウンとなった。次いで卸売業22.2%（前期比1.5%ポイントダウン）、製造業21.7%（同0.6%ポイントダウン）、サービス業19.2%（同6.6%ポイントダウン）だった。小売業は、業種別で最も低い14.4%の実施割合だが、唯一前期比0.8%ポイントアップした。地区別では、八戸地区の実施割合が最も高く28.1%だったが前期より2.4%ポイントダウンした。次いで、津軽地区が22.5%（前期比1.3%ポイントアップ）、青森地区の20.6%（同2.2%ポイントダウン）と続く。

経営上の問題点（複数回答）として挙げられているのは、前期同様「売上停滞減少」が最も多く、全体の46.0%（前期48.3%）だった。次いで「原材料価格上昇」32.4%（同35.1%）、「人手不足」30.0%（前期20.1%）、「利幅縮小」20.4%（同21.8%）、「同業者との競争激化」16.9%（同24.9%）の順になっている。

「売上停滞減少」は、不動産業55.6%（前期52.8%）、小売業55.1%（前期55.1%）、卸売業で49.4%（前期53.8%）、サービス業49.3%（前期52.9%）の各業種において最も多かった。「原材料価格上昇」は、建設業が最も多く66.1%（前期70.1%）、製造業でも58.9%（同70.9%）と経営上の課題として第一位だが、いずれも前期より減少した。

<来期>

来期（2022年10～12月期）の売上高DIの予想は、今期より0.2ポイントダウンの▲14.1と、今期より微減を予想。卸売業と建設業で今期より増加が予想され、卸売業が7.4ポイントアップの▲7.4、建設業が11.2ポイントアップの▲7.1となっている。製造業は1.6ポイントダウンの▲6.3、小売業が3.0ポイントダウンの▲16.7、不動産業が11.1ポイントダウンの▲44.4が予想されている。

地区別では、津軽地区が4.7ポイントアップの▲11.9、八戸地区が1.9ポイントアップの▲10.7だった。青森地区は1.1ポイントダウンの▲13.0、下北地区が10.3ポイントダウンの▲17.2、上十三地区が0.3ポイントダウンの▲21.6と予想されている。

今期の売上高DIの増加は、新型コロナウイルス感染第7波による県内の感染者数が8月にピークを迎え、9月に入り減少に転じたことが大きく影響したとみられる。感染者の減少に加え、帰省客の増加や夏祭りの開催なども経済活動の回復基調に寄与した。しかし、エネルギー価格や各種原材料価格は高止まりの状況にあり円安による物価高も先行き不透明な状況にある。また、新型コロナウイルスも冬季のインフルエンザとの同時流行とそれによる第8波も懸念され、今後の先行きは予断を許さない状況といえる。

来期の設備投資予定割合は、今期から1.0%ポイントダウンの20.1%を予想。業種別で4.6%ポイントアップの23.8%を予想するサービス業を除く4業種で減少を予想。建設業の実施割合が最も高く26.0%（今期比3.1%ポイントダウン）、卸売業21.9%（同0.3%ポイントダウン）、製造業17.4%（同4.3%ポイントダウン）、小売業12.3%（同2.1%ポイントダウン）を予想している。

（前年同期比売上高DIの動向）

業種別

	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	不動産業
2022年4～6月期	▲18.6 ↗	▲9.5 ↗	▲9.9 ↗	▲25.1 ↗	▲20.9 ↘	▲12.9 ↗	▲44.4 ↘
前期比	12.8	14.1	23.4	20.1	-4.5	23.4	-20.7
2022年7～9月期	▲13.9 ↗	▲4.7 ↗	▲14.8 ↘	▲13.7 ↗	▲18.3 ↗	▲11.6 ↗	▲33.3 ↗
前期比	4.7	4.8	-4.9	11.4	2.6	1.3	11.1
2022年10～12月期	▲14.1 ↘	▲6.3 ↘	▲7.4 ↗	▲16.7 ↘	▲7.1 ↗	▲20.9 ↘	▲44.4 ↘
当期比	-0.2	-1.6	7.4	-3.0	11.2	-9.3	-11.1

地区別

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2022年4～6月期	▲18.6 ↗	▲14.1 ↗	▲14.6 ↗	▲31.3 ↗	▲19.7 ↗	▲17.3 ↗
前期比	12.8	11.6	17.6	15.1	12.8	4.6
2022年7～9月期	▲13.9 ↗	▲12.6 ↗	▲11.9 ↗	▲21.3 ↗	▲16.6 ↗	▲6.9 ↗
前期比	4.7	1.5	2.7	10.0	3.1	10.4
2022年10～12月期	▲14.1 ↘	▲10.7 ↗	▲13.0 ↘	▲21.6 ↘	▲11.9 ↗	▲17.2 ↘
当期比	-0.2	1.9	-1.1	-0.3	4.7	-10.3

地区別 (売上前年同期比D I・%)

期	全地区	八戸	青森	上十三	津軽	下北
2019 10~12	△24.3	△29.0	△29.6	△28.9	△9.1	△17.4
2020 1~3	△43.7	△45.0	△40.2	△56.1	△34.7	△41.5
4~6	△58.2	△53.8	△56.9	△70.7	△62.0	△49.2
7~9	△52.3	△52.7	△44.9	△58.5	△50.0	△57.4
10~12	△45.0	△41.0	△43.6	△54.1	△44.4	△45.9
2021 1~3	△42.7	△42.2	△39.0	△55.2	△33.9	△45.1
4~6	△23.0	△12.2	△26.1	△33.5	△25.6	△27.5
7~9	△31.5	△32.2	△25.7	△43.5	△25.1	△31.1
10~12	△17.6	△10.2	△20.6	△34.3	△20.1	△4.2
2022 1~3	△31.4	△25.7	△32.2	△46.4	△32.5	△21.9
4~6	△18.6	△14.1	△14.6	△31.3	△19.7	△17.3
7~9	△13.9	△12.6	△11.9	△21.3	△16.6	△6.9
10~12	(△14.1)	(△10.7)	(△13.0)	(△21.6)	(△11.9)	(△17.2)

D I = (増加企業割合 - 減少企業割合) % () は予想数値

調査要綱

調査時点 2022年9月1日～9月30日

調査方法 調査担当者による聞き取り調査・アンケート調査

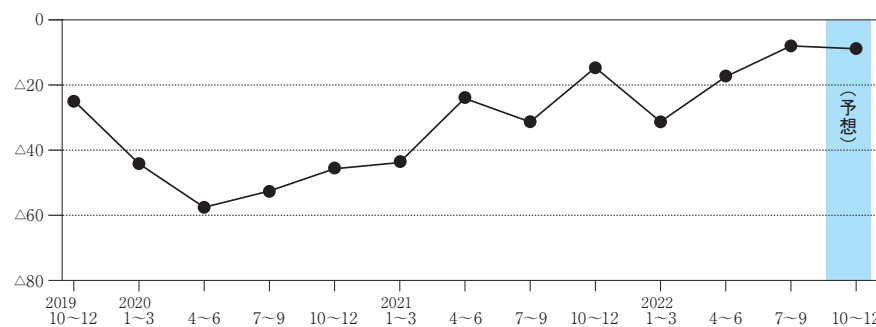
調査時期 2022年7月～9月期の現況と
2022年10月～12月期の見通し

調査対象企業 青森県内中小企業 976社

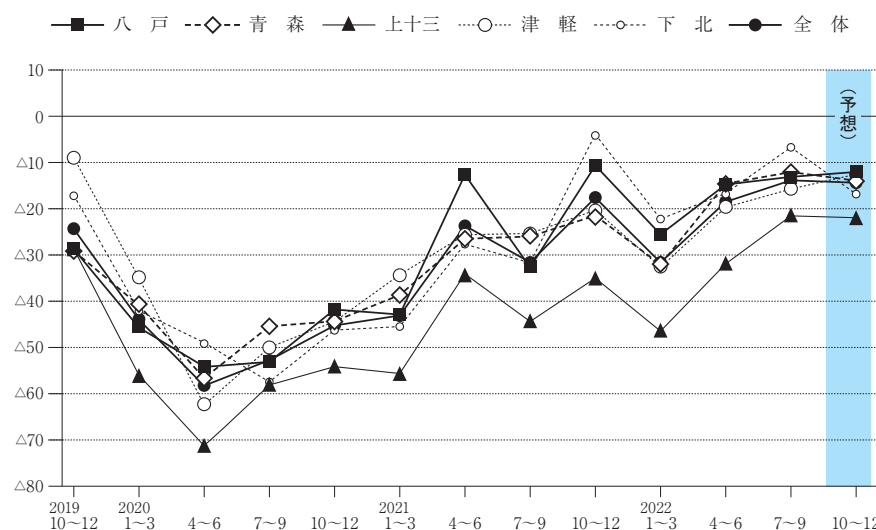
回答企業 928社 (回答率 95.1%)

内 訳	製造業	129社	卸売業	81社
	小売業	250社	建設業	225社
	サービス業	207社	不動産業	36社

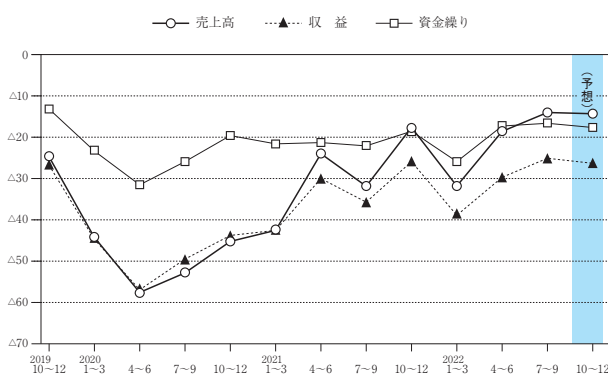
売上D Iの推移 (全体)



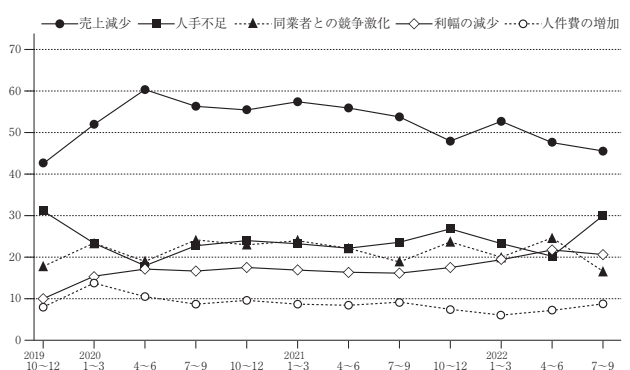
売上D Iの推移 (地区別)



売上高・収益・資金繰りD Iの推移



経営上の問題点に占める割合



製造業



経営上の問題点

(%)

順位	時期	2021年 7～9月	10～12月	2022年 1～3月	4～6月	7～9月
1位	売上減	62.6	55.5	57.8	70.9	58.9
2位	原材料高	35.1	53.9	55.5	48.0	48.8
3位	同業者との競争激化	18.3	18.8	21.9	24.4	23.3
4位	利幅の縮小	17.6	15.6	21.1	22.8	22.5
5位	人手不足	16.0	14.1	20.3	18.9	17.1

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 製造業 2期続けて増加 来期は減少を予想

製造業の今期の売上高DIは、前期比4.8%アップの▲4.7で、2期連続で増加となった。津軽地区で16.7%ダウンの▲16.7、下北地区で6.2%ダウンの▲12.5だった。上十三地区は25.7%アップの▲11.1と大きく増加し、また青森地区も15.8%アップの▲5.3だった。また、八戸地区は3.4%アップし3.4とプラスに転じた。

来期は全体で1.6%ダウンの▲6.3を予想している。今期大きく増加した青森地区は26.3%ダウンの▲31.6、八戸地区も8.6%ダウンの▲5.2と減少に転じる予想。下北地区、上十三地区、津軽地区は増加を予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2022年4～6月期実績	▲9.5	0.0	▲21.1	▲36.8	0.0	▲6.3
前期比	14.1	17.9	6.7	21.1	17.6	-0.4
2022年7～9月期実績	▲4.7	3.4	▲5.3	▲11.1	▲16.7	▲12.5
前期比	4.8	3.4	15.8	25.7	-16.7	-6.2
2022年10～12月期予想	▲6.3	▲5.2	▲31.6	0.0	▲5.6	12.5
今期比	-1.6	-8.6	-26.3	11.1	11.1	25.0

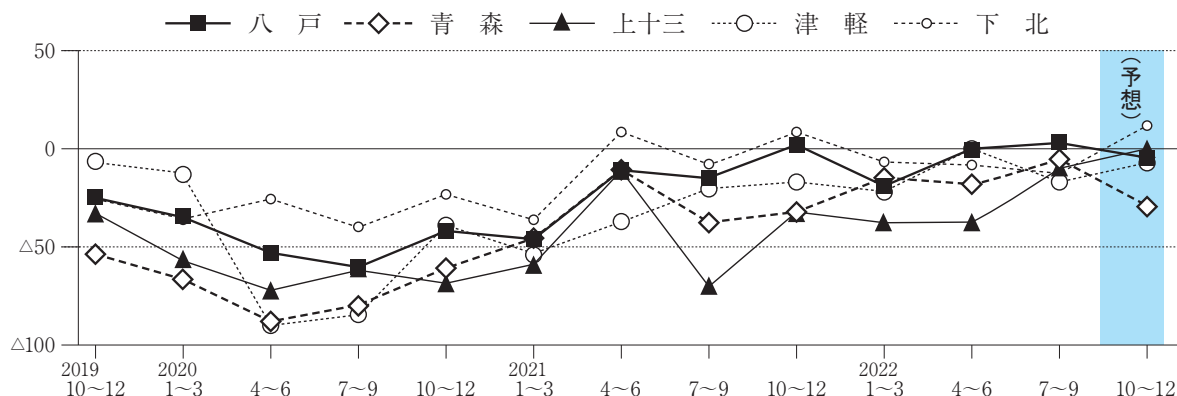
<八戸地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想
 <青森地区> 4期続けて増加 来期は減少を予想
 <上十三地区> 2期続けて増加 来期も増加を予想
 <津軽地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
 <下北地区> 2期続けて減少 来期は増加を予想

- ・売上DI増加 窯業・土石 建具 水産加工 電気機械器具 菓子・麺 印刷
- ・売上DI減少 製材・製函 その他食品 包装・資材品

【お客様の声】

- ・ウクライナ情勢により国内企業からの受注増により増加。(電気機械器具)
- ・製品価格値上げ前の仮需要と製品単価の上昇により売上が増加。(包装・資材品)
- ・コロナに依る、工事工期の延長による生産量の減少。(鉄工・製函)
- ・毎年8月は売上が落ちるがさらに今年は落ち込んだ。伝票等の印刷受注の動きが鈍く景気の回復が遅れている。4月に価格転嫁できたと思ったら、また材料費等8月に値上げになった。(印刷)

製造業売上DIの推移 (地区別)



卸売業



経営上の問題点 (%)

順位	時期	2021年 7～9月	10～12月	2022年 1～3月	4～6月	7～9月
1 位	売上減	64.6	58.8	62.7	53.8	49.4
2 位	利幅の縮小	25.6	仕入先からの値上要請	仕入先からの値上要請	仕入先からの値上要請	仕入先からの値上要請
3 位	同業者との競争激化	23.2	同業者との競争激化	同業者との競争激化	利幅の縮小	利幅の縮小
4 位	仕入先からの値上要請	18.3	人手不足	利幅の縮小	同業者との競争激化	同業者との競争激化
5 位	人手不足	14.6	利幅の縮小	取引先減少	取引先減少	人手不足

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 卸売業 前期増加から減少 来期は増加を予想

卸売業の売上高 DI は前期、増加に転じたが今期は 4.9 点ダウンの ▲ 14.8 だった。

八戸地区は、前期に続いて 2.8 点アップし 2.8 とプラスに転じた。また、下北地区も 40.0 点アップし ▲ 40.0 と 2 期続けて増加した。上十三地区も 7.7 点アップし ▲ 38.5 となった。前期大きく増加した青森地区は 44.6 点ダウンの ▲ 13.3 に、また津軽地区も 8.3 点ダウンの ▲ 33.3 だった。

来期の売上高予想 DI は、7.4 点アップの ▲ 7.4 を予想し、減少を予想する上十三地区を除き、八戸地区、青森地区、津軽地区各地区で増加を予想する。下北地区は横ばいを予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2022年4～6月期実績	▲ 9.9	0.0	31.3	▲ 46.2	▲ 25.0	▲ 80.0
前期比	23.4	34.3	25.0	7.6	3.6	20.0
2022年7～9月期実績	▲ 14.8	2.8	▲ 13.3	▲ 38.5	▲ 33.3	▲ 40.0
前期比	-4.9	2.8	-44.6	7.7	-8.3	40.0
2022年10～12月期予想	▲ 7.4	5.6	0.0	▲ 46.2	0.0	▲ 40.0
今期比	7.4	2.8	13.3	-7.7	33.3	0.0

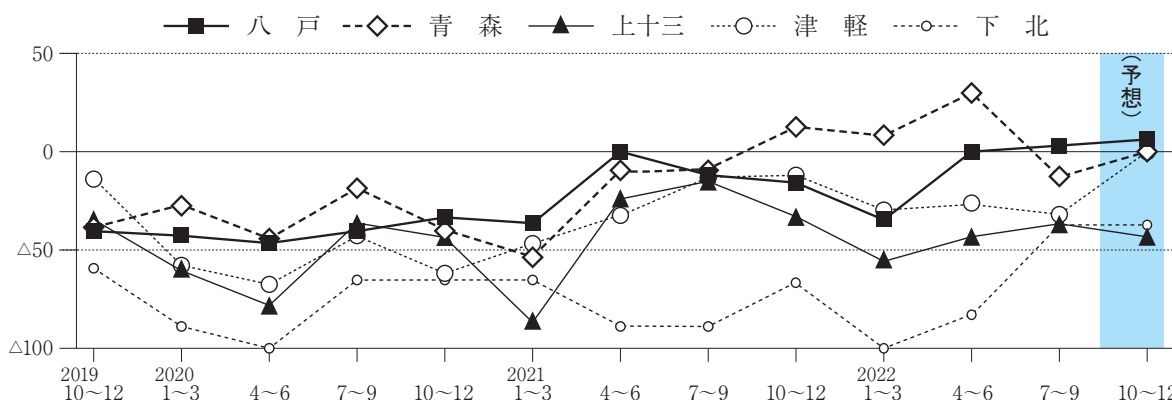
< 八戸地区 > 2 期続けて増加 来期も増加を予想
 < 青森地区 > 前期増加から減少 来期は増加を予想
 < 上十三地区 > 2 期続けて増加 来期は減少を予想
 < 津軽地区 > 前期増加から減少 来期は増加を予想
 < 下北地区 > 2 期続けて増加 来期は横ばいを予想

- ・売上 DI 増加 珍味・水産乾物 農畜産・水産物 食料・飲料
- ・売上 DI 減少 その他建築材料 建材・木材 その他卸売業

【お客様の声】

- ・仕入価格・販売価格ともに平均 20 ～ 30% 上昇だが販売数量減と相殺され微増に留まる。(建材・木材)
- ・コロナに慣れて経済が少し回ってきたように思う。(農畜産・水産物)
- ・農業大産地の県南地域が 7 月以降の長雨により、作付けが困難だったことが (売上減の) 要因として大。(種苗卸売)
- ・車両の稼働率の低下による交換部品の減少。(自動車部品)

卸売業売上 DI の推移 (地区別)



小売業



経営上の問題点 (％)

順位	時期	2021年 7～9月	10～12月	2022年 1～3月	4～6月	7～9月
		売上減	売上減	売上減	売上減	売上減
1位		63.2	58.3	61.8	55.1	55.1
2位		商圏人口の減少 23.7	同業者との競争激化 23.4	仕入先からの値上り要請 22.7	商圏人口の減少 25.5	仕入先からの値上り要請 30.0
3位		同業者との競争激化 18.6	商圏人口の減少 21.4	商圏人口の減少 21.9	仕入先からの値上り要請 25.5	商圏人口の減少 25.1
4位		取引先減少 14.2	人出不足 17.5	同業者との競争激化 19.9	利幅の縮小 22.7	利幅の縮小 23.5
5位		大型店との競争激化 13.8	利幅の縮小 16.7	利幅の縮小 17.9	同業者との競争激化 18.2	人出不足 19.0

(数字は有効回答数に占める割合)

小売業 2期続けて増加 来期は減少を予想

小売業の今期の売上高DIは、2期続けて増加し、11.4ポイントアップの▲13.7だった。八戸地区は、4.3ポイントダウンして▲2.9とマイナスに転じた。津軽地区が38.6ポイントプラスの3.1とプラスに転じ、下北地区も24.6ポイントアップの▲15.9、上十三地区も13.7ポイントアップの▲30.9となった。青森地区は1.6ポイントアップの▲18.8だった。

来期の売上高予想DIは、減少に転じ3.0ポイントダウンの▲16.7を予想。下北地区では18.2ポイントダウンの▲34.1、八戸地区は2期連続して減少し3.0ポイントダウンの▲5.9と予想されている。津軽地区は、6.3ポイントプラスの9.4を予想し、青森地区も1.8ポイントアップの▲17.0を予想。上十三地区は、横ばいを予想している。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2022年4～6月期実績	▲25.1 ↗	1.4 ↗	▲20.4 ↗	▲44.6 ↗	▲35.5 ↗	▲40.5 ↗
前期比	20.1	41.1	28.6	1.0	11.6	7.2
2022年7～9月期実績	▲13.7 ↗	▲2.9 ↘	▲18.8 ↗	▲30.9 ↗	3.1 ↗	▲15.9 ↗
前期比	11.4	-4.3	1.6	13.7	38.6	24.6
2022年10～12月期予想	▲16.7 ↘	▲5.9 ↘	▲17.0 ↗	▲30.9 →	9.4 ↗	▲34.1 ↘
今期比	-3.0	-3.0	1.8	0.0	6.3	-18.2

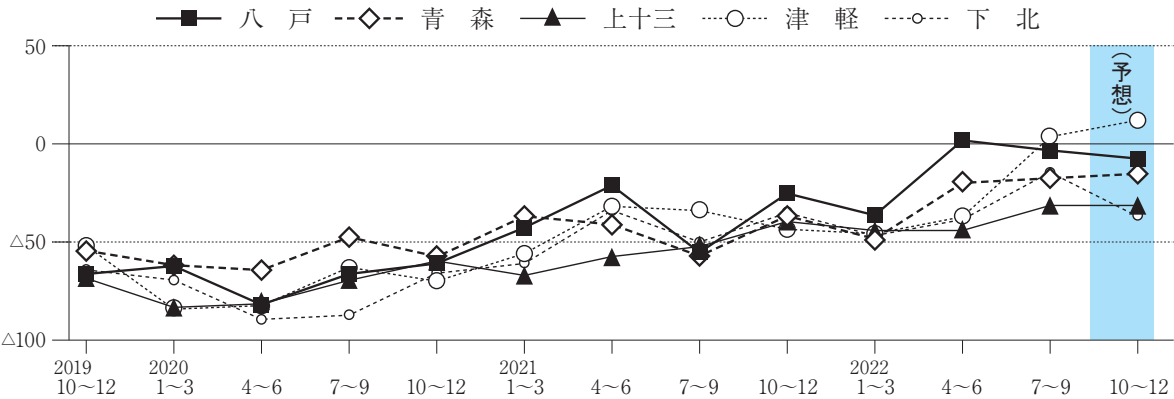
- <八戸地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <青森地区> 2期続けて増加 来期は増加を予想
- <上十三地区> 2期続けて増加 来期は横ばいを予想
- <津軽地区> 2期続けて増加 来期も増加を予想
- <下北地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想

- ・売上DI増加 精肉・食肉 呉服・寝具 飲食業 酒類 自動車・他 CD・レコード・書籍・文具 総合衣料 等
- ・売上DI減少 カメラ・メガネ・時計・宝石 燃料 その他食品

【お客様の声】

- ・昨年のコロナ禍との比較では良いものの、コロナ前には遠く及ばず。(靴・履物)
- ・行動制限のないお盆・ねぶた祭など、県内外で人流がある。(総合衣料)
- ・9月よりタイヤ販売価格の値上げの為、冬タイヤ等の販売が8月に繰り上がった。(自動車・他)
- ・冷夏による夏物需要の低下・販売不振。オミクロンによる客足低下。原材料高による商品価格上昇。(家電)
- ・仕入価格高騰分を、販売価格へ十分に反映できていない。(精肉・食肉)

小売業売上DIの推移 (地区別)



建設業



経営上の問題点

(%)

順位	時期	2021年 7～9月	10～12月	2022年 1～3月	4～6月	7～9月
1 位	材料価格の上昇	42.4	51.8	59.6	70.1	66.1
2 位	人手不足	41.5	42.9	38.2	42.4	46.0
3 位	売上減	33.2	32.1	36.4	33.9	28.6
4 位	利幅の縮小	21.8	22.8	24.9	23.2	23.2
5 位	同業者との競争激化	21.0	21.9	22.2	19.2	18.3

(数字は有効回答数に占める割合)

建設業 前期減少から増加 来期も増加の見通し

建設業の今期の売上高 DI は、前期減少から 2.6 ポイントアップし ▲18.3 と増加に転じた。八戸地区は 21.7 ポイントアップと大幅に増加し ▲23.2 となった。また、青森地区も 12.3 ポイントアップの ▲4.6 だった。他方、下北地区は 38.3 ポイントダウンと大きく減少し ▲5.0 とマイナスに転じた。津軽地区も、19.1 ポイントダウンの ▲25.0、上十三地区も 4.5 ポイントダウンの ▲40.9 だった。

建設業における来期の売上高予想 DI は、2 期連続増加し、11.2 ポイントプラスの ▲7.1 を予想している。青森地区が 4.6 ポイントアップし、また下北地区でも 5.0 ポイントアップしいずれも 0.0 となる他、八戸地区が 14.5 ポイントアップの ▲8.7、津軽地区が 12.5 ポイントアップの ▲12.5、上十三地区が 22.7 ポイントアップの ▲18.2 と全地区で増加が見込まれる。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2022年4～6月期実績	▲20.9	▲44.9	▲16.9	▲36.4	▲5.9	33.3
前期比	-4.5	-24.0	-3.3	13.6	18.6	-25.5
2022年7～9月期実績	▲18.3	▲23.2	▲4.6	▲40.9	▲25.0	▲5.0
前期比	2.6	21.7	12.3	-4.5	-19.1	-38.3
2022年10～12月期予想	▲7.1	▲8.7	0.0	▲18.2	▲12.5	0.0
今期比	11.2	14.5	4.6	22.7	12.5	5.0

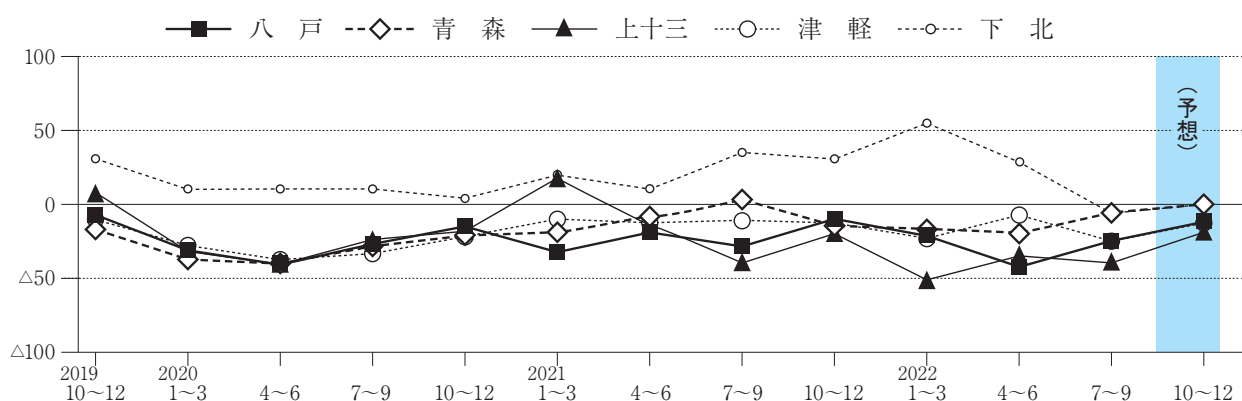
< 八戸地区 >	前期減少から増加	来期も増加を予想
< 青森地区 >	前期減少から増加	来期も増加を予想
< 上十三地区 >	前期増加から減少	来期は増加を予想
< 津軽地区 >	前期増加から減少	来期は増加を予想
< 下北地区 >	2期続けて減少	来期は増加を予想

- ・売上 DI 増加 鉄骨工事 その他設備 総合建設業 塗装工事 その他造園 建築工事
- ・売上 DI 減少 内装工事 管工事 電気工事 板金工事 土木工事

【お客様の声】

- ・資材高騰による売上高が上昇。(建築工事)
- ・大雨被害による災害復旧工事契約によるもの(新規工事及び追加工事)。(土木工事)
- ・人手不足及び設備機器等の納期遅れと仕入単価の上昇。(電気工事)
- ・人員不足により受注控え。(管工事)
- ・材料価格の上昇により販売価格を上げざるを得ず、売上に影響。(その他設備)

建設業売上 DI の推移 (地区別)



サービス業



順位		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年	
		7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
1	位	売上 減	売上 減	売上 減	売上 減	売上 減	売上 減	売上 減	売上 減	売上 減	売上 減
2	位	57.3	47.0	51.2	52.9	49.3	47.0	51.2	52.9	49.3	47.0
3	位	人手不足	人手不足	材料価格の上昇	同業者との競争激化	材料価格の上昇	同業者との競争激化	材料価格の上昇	同業者との競争激化	材料価格の上昇	同業者との競争激化
4	位	24.3	29.8	32.2	49.0	36.3	24.3	29.8	32.2	49.0	36.3
5	位	同業者との競争激化	材料価格の上昇	人手不足	材料価格の上昇	人手不足	同業者との競争激化	材料価格の上昇	人手不足	材料価格の上昇	人手不足
6	位	15.6	26.5	27.5	37.0	35.3	15.6	26.5	27.5	37.0	35.3
7	位	取引先の減少	同業者との競争激化	同業者との競争激化	人件費以外の経費増加	利幅の縮小	取引先の減少	同業者との競争激化	同業者との競争激化	人件費以外の経費増加	利幅の縮小
8	位	15.1	24.2	18.0	18.8	16.9	15.1	24.2	18.0	18.8	16.9
9	位	材料価格の上昇	人件費以外の経費増加	人件費以外の経費増加	利幅の縮小	人件費以外の経費増加	材料価格の上昇	人件費以外の経費増加	利幅の縮小	人件費以外の経費増加	利幅の縮小
10	位	12.8	17.2	14.2	16.8	16.4	12.8	17.2	14.2	16.8	16.4

(数字は有効回答数に占める割合)

サービス業 2期続けて増加 来期は減少を予想

サービス業の売上高DIは、前期23.4%アップし▲12.9となったが今期も1.3%アップし▲11.6と2期連続して増加となった。下北地区が20.0%アップと大幅に増加し20.0とプラスに転じ、上十三地区も8.0%アップの0.0だった。津軽地区も、12.9%アップし▲22.2だった。八戸地区は18.3%マイナスの▲28.6となり、青森地区も2.7%マイナスの▲12.5だった。

来期のサービス業における売上高予想DIは、9.3%マイナスの▲20.9と減少に転じ、7.2%プラスの▲21.4となる八戸地区を除き、青森地区、上十三地区、津軽地区、下北地区のそれぞれで減少を予想している。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2022年4～6月期実績	▲12.9	▲10.3	▲9.8	▲8.0	▲35.1	0.0
前期比	23.4	17.8	39.1	28.7	10.8	16.7
2022年7～9月期実績	▲11.6	▲28.6	▲12.5	0.0	▲22.2	20.0
前期比	1.3	-18.3	-2.7	8.0	12.9	20.0
2022年10～12月期予想	▲20.9	▲21.4	▲17.5	▲10.2	▲41.7	▲16.0
今期比	-9.3	7.2	-5.0	-10.2	-19.5	-36.0

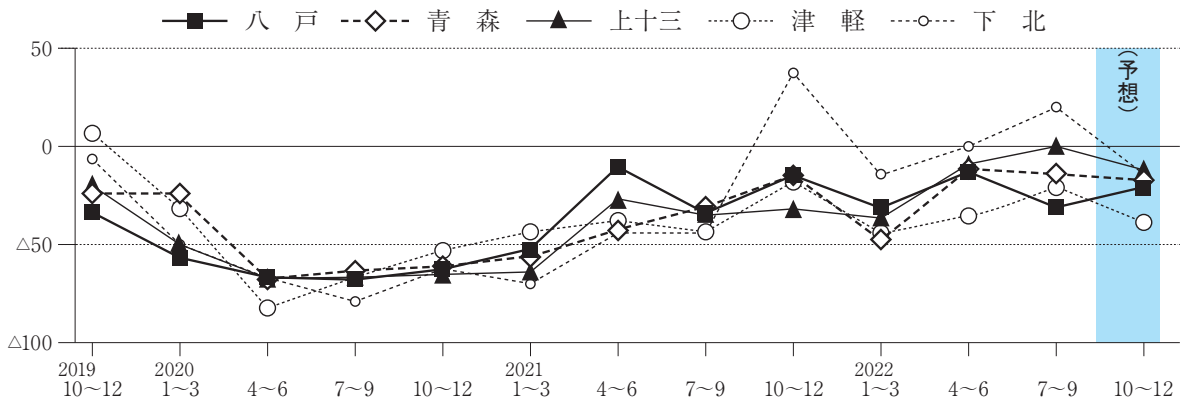
- <八戸地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <青森地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <上十三地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想
- <津軽地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想
- <下北地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想

- ・売上DI増加 広告 ホテル クリーニング 自動車整備 理美容
- ・売上DI減少 船舶内燃機関 運送業 リース 冠婚葬祭 測量 旅行 タクシー

【お客様の声】

- ・昨年中止・延期の修学旅行が実施するようになった。(旅行)
- ・客単価の高い旅行客は減少したが、安定した長期滞在者が増えた。(ホテル)
- ・昨年、木材の価格高騰により増えたが、今年は注文自体が減っている。(貿易)
- ・イカ漁の不漁による地元漁師の代金回収悪化。(船舶内燃機関)

サービス業売上DIの推移 (地区別)



不動産業



経営上の問題点

(%)

順位	2021年 7～9月		10～12月		2022年 1～3月		4～6月		7～9月	
	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減
1位	45.2		46.2		55.3		52.8		55.6	
2位	商品物件の不足	38.1	商品物件の不足	46.2	商品物件の不足	39.5	商品物件の不足	47.2	商品物件の不足	47.2
3位	同業者との競争激化	35.7	同業者との競争激化	38.5	同業者との競争激化	28.9	利幅の縮小	36.1	同業者との競争激化	41.7
4位	利幅の縮小	26.2	利幅の縮小	30.8	利幅の縮小	28.9	同業者との競争激化	27.8	商品物件価格高騰	19.4
5位	人出不足	16.7	人出不足	17.9	同業者との競争激化	18.4	商品物件価格高騰	16.7	人出不足・利幅の縮小	16.7

(数字は有効回答数に占める割合)

不動産業 前期減少から増加 来期は減少を予想

不動産業の売上高DIは、11.1ポイントアップの▲33.3と前期の減少から増加に転じた。3.8ポイントダウンして▲53.8となる八戸地区と横ばいだった上十三地区を除く、各地区で増加した。津軽地区は20.0ポイントアップの20.0とプラスに転じ、下北地区は33.3ポイントプラスの▲16.7、青森地区は12.5ポイントプラスの▲50.0だった。

来期の売上高予想DIは、今期から11.1ポイントダウンの▲44.4と減少に転じる予想。横ばいを予想する津軽地区と下北地区を除き各地区で減少を予想。青森地区は16.7ポイントダウンの▲66.7、八戸地区は15.4ポイントダウンの▲69.2、上十三地区は16.7ポイントダウンの▲50.0を予想する。

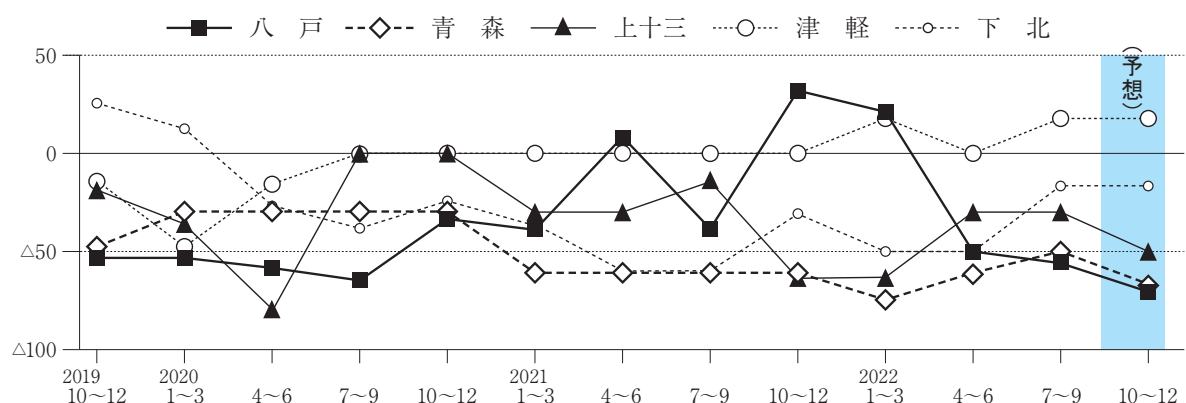
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2022年4～6月期実績	▲44.4	▲50.0	▲62.5	▲33.3	0.0	▲50.0
前期比	-20.7	-73.1	12.5	33.4	-20.0	0.0
2022年7～9月期実績	▲33.3	▲53.8	▲50.0	▲33.3	20.0	▲16.7
前期比	11.1	-3.8	12.5	0.0	20.0	33.3
2022年10～12月期予想	▲44.4	▲69.2	▲66.7	▲50.0	20.0	▲16.7
今期比	-11.1	-15.4	-16.7	-16.7	0.0	0.0

<八戸地区>	3期続けて減少	来期も減少を予想
<青森地区>	2期続けて増加	来期は減少を予想
<上十三地区>	前期増加から横ばい	来期は減少を予想
<津軽地区>	前期減少から増加	来期は横ばいを予想
<下北地区>	前期横ばいから増加	来期は横ばいを予想

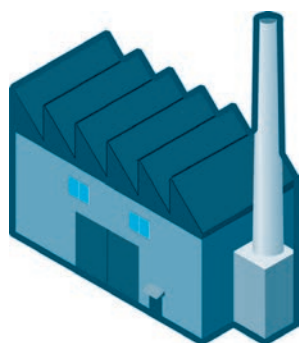
【お客様の声】

- ・土地の仕入の売却益、売買仲介手数料収入増。
- ・中古物件販売増加による仲介料増加。
- ・建築資材の高騰、人手不足による工事費の高騰により土地が動かなくなっているため。
- ・海外木材の価格高騰による売上減。

不動産業売上DIの推移（地区別）



設備投資動向



業種別設備投資内容 2022年7～9月期実績 (単位: %)

	全 体	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業
事業用土地	2.1 (1.5) ↘	0.0 (0.0) →	4.2 (1.4) ↘	1.4 (0.5) ↘	4.4 (4.4) →	1.0 (0.5) ↘
事業用建物	2.1 (2.3) ↗	1.7 (2.5) ↗	0.0 (2.7) ↗	1.9 (0.9) ↘	2.9 (2.9) →	2.6 (3.1) ↗
機械の新增設	7.2 (6.0) ↗	8.3 (6.6) ↗	6.9 (1.4) ↘	3.7 (6.4) ↗	11.2 (6.9) ↗	6.2 (6.2) →
機械の更改	5.3 (5.9) ↗	5.8 (6.6) ↗	4.2 (4.1) ↘	5.6 (5.5) ↘	6.3 (7.4) ↗	4.1 (5.2) ↗
事務機器	4.7 (3.5) ↗	0.8 (2.5) ↗	8.3 (4.1) ↘	2.8 (1.8) ↘	8.3 (5.4) ↘	4.1 (3.6) ↘
車両・運搬具	8.6 (9.0) ↗	8.3 (4.1) ↘	8.3 (15.1) ↗	4.6 (3.7) ↘	12.6 (13.2) ↗	8.8 (11.4) ↗
その他	1.4 (1.5) ↗	2.5 (2.5) →	1.4 (1.4) →	0.9 (0.9) →	1.5 (1.0) ↘	1.0 (2.1) ↗
計	21.1 (20.1) ↗	21.7 (17.4) ↗	22.2 (21.9) ↗	14.4 (12.3) ↗	29.1 (26.0) ↗	19.2 (23.8) ↗

数字は設備投資の実施割合 () は2022年10～12月期の見通し

2022年7～9月期の設備投資の現況

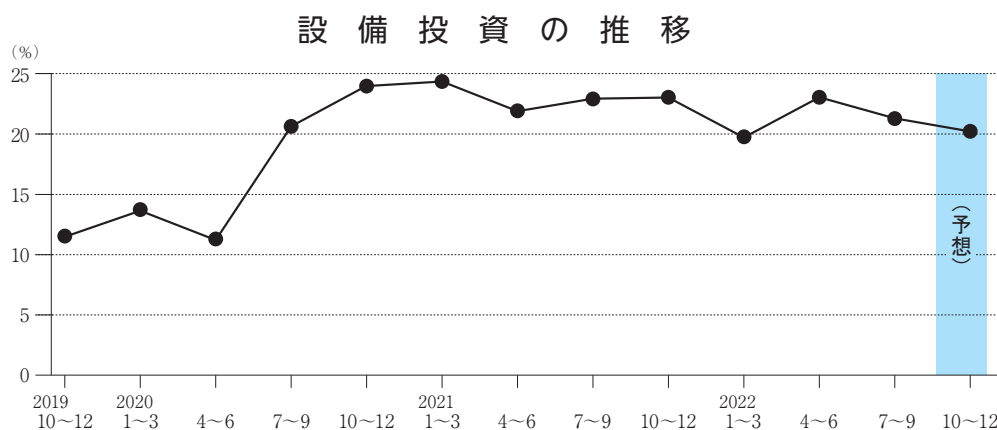
設備投資実施企業の割合は前期の23.3%から2.2%포인트ダウンの21.1%

- (1) 全体 設備投資実施割合は、全体で前期比2.2%포인트ダウンの21.1%で、実施企業数は、有効回答企業807社中170社だった。
- (2) 業種別 業種別では、前々期・前期と同様に建設業が最も実施割合が高く29.1%だったが、前期比2.3%포인트ダウンとなった。次いで卸売業22.2% (同1.5%포인트ダウン)、製造業21.7% (同0.6%포인트ダウン)、サービス業19.2% (同6.6%포인트ダウン) となった。小売業は、業種別で最も低い14.4%の実施割合だったが、唯一前期比0.8%포인트アップとなった。
- (3) 地区別 地区別でみると八戸地区の実施割合が最も高く28.1%だったが前期より2.4%포인트ダウンした。次いで、津軽地区が22.5% (前期比1.3%포인트アップ)、青森地区の20.6% (前期比2.2%포인트ダウン) と続く。
- (4) 設備投資内容 設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」が最も実施割合が高く、8.6%、次いで「機械の新增設」が7.2%、「機械の更改」5.3%、「事務機器」4.7%、「事業用建物」と「事業用土地」がそれぞれ2.1%の順となっている。

2022年10～12月期の設備投資の予定

来期の設備投資実施割合は今期の21.1%から1.0%포인트ダウンの20.1%を予想

- (1) 全体 来期の設備投資予定割合は、全体で今期比1.0%포인트ダウンの20.1%の実施割合を予定。
- (2) 業種別 業種別で4.6%포인트アップの23.8%を予想するサービス業を除く4業種で減少を予想。建設業の実施割合が最も高く26.0% (今期比3.1%포인트ダウン)、卸売業21.9% (同0.3%포인트ダウン)、製造業17.4% (同4.3%포인트ダウン)、小売業12.3% (同2.1%포인트ダウン) を予想している。
- (3) 地区別 地区別では、津軽地区が7.2%포인트ダウンの15.3%を予想している他、下北地区も1.0%포인트ダウンの14.2%を予想。他方、八戸地区は0.1%포인트アップの28.2%と最も高い実施割合を予想し、青森地区も0.6%포인트アップの21.2%、上十三地区も1.4%포인트アップの13.8%を予想している。
- (4) 設備投資内容 設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」が最も実施割合が高く、9.0%、次いで「機械の新增設」が6.0%、「機械の更改」5.9%、「事務機器」3.5%、「事業用建物」が2.3%、「事業用土地」が1.5%の順となっている。



主要経済指標

Key Economic Indicator

青森県主要経済指標

	人 口	県内金融機関預貸金(億円)		手形交換高		企業倒産		県鉱工業生産指数 (2015年 =100)				県公共 事業予算 (億円)
		実質預金	貸出金	枚 (千枚)	金 額 (億円)	件 数 (件)	負債額 (百万円)	鉱工業 総合	鉄鋼業	業務用 機械工業	食料品	
2021年 7 月	1,248,027	57,753	31,896	19	160	1	60	103.2	86.4	71.0	100.8	1,028
8 月	1,247,164	57,773	31,856	24	246	3	2,180	100.8	85.7	74.9	101.9	1,028
9 月	1,246,368	57,345	32,077	21	190	1	25	100.8	73.6	80.7	99.0	1,028
10 月	1,245,381	57,890	32,263	18	143	5	653	103.3	87.5	75.2	99.3	1,141
11 月	1,244,304	57,675	32,102	24	239	5	641	109.0	90.6	72.0	99.1	1,141
12 月	1,243,082	58,168	31,974	21	170	2	119	100.3	82.9	65.6	99.5	1,158
2022年 1 月	1,241,482	57,479	31,854	22	223	1	110	102.4	83.6	69.0	104.3	1,158
2 月	1,239,937	57,679	31,868	20	198	4	287	98.6	86.8	68.5	99.4	1,158
3 月	1,233,084	58,874	32,368	22	215	7	338	98.8	80.9	71.9	105.9	1,402
4 月	1,233,652	59,442	31,836	16	158	2	72	105.8	70.0	75.0	101.1	936
5 月	1,233,015	58,821	31,872	22	216	2	40	96.4	63.0	82.5	105.3	936
6 月	1,232,137	59,058	31,795	19	166	5	554	93.0	76.9	84.8	111.3	936
7 月	1,231,217	58,879	31,827	17	132	5	1,268	96.1	68.4	71.4	106.7	937
8 月	1,230,399	58,693	31,822	21	210	1	10	91.5	66.8	66.6	103.0	937
9 月	1,229,378	58,506	32,119	18	177	1	98	—	—	—	—	937
前年同月比(%)	▲ 1.4	2.0	0.1	▲ 14.4	▲ 6.6	0.0	292.0	—	—	—	—	▲ 8.9
累計前年比(%)	▲ 1.4	2.8	0.7	▲ 13.4	▲ 11.9	42.9	▲ 25.4	—	—	—	—	▲ 1.1

●鉱工業生産指数の前年同月比は原指数、月間数値は季節調整済。
●実質預金は総預金から小切手手形を除く（信託勘定を含まず）、貸出金は金融期間貸付金を含まず。
●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上） ●人口は住民基本台帳による。

	建築物 着工 床面積 (千㎡)	住宅着工 戸数 (戸)	有効求人 倍率 (倍)	新車登録台数(台)		水揚 (属地)		り ん ご				
				乗 用 車	軽自動車	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	産地価格 (円/kg)	消費地 市場価格 (円/kg)	県外出荷 (トン)	国産りんご輸出 数量(トン)	金額(百万円)
2021年 7 月	87	541	1.07	2,117	1,583	22,567	4,522	—	355	11,629	348	138
8 月	94	426	1.08	1,661	1,365	10,594	2,590	—	398	3,149	392	189
9 月	114	504	1.09	1,632	1,432	4,768	2,126	217	321	20,974	1,089	429
10 月	74	490	1.10	1,450	1,308	15,548	2,525	282	347	23,991	4,554	1,774
11 月	81	559	1.11	1,845	1,571	5,218	2,003	283	406	23,667	5,260	2,440
12 月	78	433	1.12	1,584	1,358	5,750	2,674	256	447	26,030	9,135	4,704
2022年 1 月	42	202	1.16	1,637	1,345	4,810	1,551	245	384	27,190	3,446	1,661
2 月	42	212	1.13	1,570	1,650	4,042	1,180	237	364	27,457	1,661	717
3 月	73	426	1.14	2,464	2,477	5,250	1,791	264	373	29,871	1,504	648
4 月	105	598	1.15	1,960	1,614	14,515	2,495	338	386	23,698	1,774	815
5 月	116	591	1.15	1,422	1,284	27,724	4,761	—	446	16,491	732	357
6 月	113	542	1.17	1,532	1,797	24,299	5,548	—	462	11,935	498	246
7 月	94	485	1.17	2,088	1,768	27,425	6,551	—	490	8,411	417	214
8 月	80	462	1.17	1,444	1,428	5,721	3,201	—	528	2,800	476	267
9 月	66	441	1.18	1,973	2,009	—	—	189	284	21,064	—	—
前年同月比(%)	▲ 42.3	▲ 12.5	—	20.9	40.3	—	—	▲ 12.9	▲ 11.5	0.4	—	—
累計前年比(%)	▲ 0.2	▲ 2.6	—	▲ 10.7	▲ 12.1	—	—	36.4	32.5	▲ 16.2	—	—

●有効求人倍率：パートを含む。月間数値は季節調整値。
●りんごの年度は各年9月～翌年8月まで

主要経済指標

Key Economic Indicator

八戸市内主要経済指標

	世帯数	人 口	婚 姻 届		金融機関預貸金		不 手 渡 形 (件)	取 引 止 (件)	企 業 倒 産	
	世 帯	人	合 計	窓 口 受付分	預 金 (億円)	貸出金 (億円)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2021年 7 月	109,765	224,050	152	60	13,951	6,955	0	0	0	0
8 月	109,717	223,969	156	76	13,887	6,936	0	0	0	0
9 月	109,758	223,862	131	53	13,869	7,015	0	0	1	25
10 月	109,740	223,808	125	46	13,937	6,996	0	0	2	611
11 月	109,700	223,640	204	93	13,907	7,011	0	0	0	0
12 月	109,607	223,434	151	83	14,085	7,013	0	0	0	0
2022年 1 月	109,590	223,277	220	75	13,975	7,021	0	0	0	0
2 月	109,507	223,040	113	46	13,952	7,022	1	0	1	67
3 月	109,632	222,173	219	104	14,089	7,088	0	0	0	0
4 月	109,940	222,166	133	60	14,209	7,014	0	0	1	12
5 月	109,966	222,032	166	62	14,117	6,997	0	0	0	0
6 月	110,075	222,015	151	62	14,188	7,001	0	0	1	11
7 月	110,081	221,818	148	62	14,193	7,039	0	0	3	609
8 月	110,138	224,791	144	62	14,146	7,048	0	0	0	0
9 月	110,242	221,712	110	46	14,082	7,093	0	0	0	0
前年同月比(%)	0.4	▲ 1.0	▲ 16.0	▲ 13.2	1.5	1.1	－	－	↑	↑
累計前年比(%)	0.2	▲ 0.9	▲ 1.3	▲ 1.5	2.8	1.5	▲ 50.0	－	33.3	133.9

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	八戸港水揚げ		魚 種 別 水 揚 数 量			魚種別平均単価(10キロ)			大型小売店 売 上 高 (4店前年比)	食 品 スーパ 売 上 高 (3店前年比)	新車登録台数(台)	
	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	イ カ (トン)	サ バ (トン)	イワシ (トン)	スルメイカ (円)	アカイカ (円)	サ バ (円)			乗 用 車	軽自動車
2021年 7 月	7,656	952	1,426	165	5,927	8,090	4,435	902	0.1	0.2	477	259
8 月	6,256	1,249	1,698	2,570	1,757	7,091	4,853	731	▲ 15.1	▲ 0.4	290	215
9 月	3,267	1,477	1,853	447	683	6,402	5,089	1,197	▲ 16.3	▲ 0.2	359	221
10 月	14,280	1,652	1,078	4,042	8,767	6,800	0	876	1.5	3.1	292	219
11 月	3,697	760	330	1,587	1,135	6,967	4,758	965	2.4	▲ 4.1	400	238
12 月	2,677	832	500	841	694	8,737	0	1,602	5.6	2.3	331	197
2022年 1 月	694	227	127	7	0	8,204	0	749	▲ 0.7	0.6	337	231
2 月	895	235	157	0	218	8,908	5,726	0	▲ 10.4	3.1	310	240
3 月	1,412	537	457	0	0	8,871	6,818	0	▲ 6.8	3.9	465	391
4 月	615	166	0	1	0	0	0	290	1.8	3.7	455	216
5 月	2,500	325	36	90	0	9,287	0	979	9.6	2.5	269	214
6 月	1,931	279	80	65	0	0	9,098	979	4.9	1.2	291	278
7 月	9,273	1,323	864	56	7,864	0	9,322	1,036	▲ 0.3	5.1	452	235
8 月	2,224	1,771	1,686	433	12	13,101	10,360	1,959	9.5	2.9	257	196
9 月	2,913	1,983	1,531	694	177	11,574	13,731	1,220	24.3	4.7	403	306
前年同月比(%)	▲ 10.8	34.3	▲ 17.4	55.3	－	－	169.8	1.9	－	－	12.3	38.5
累計前年比(%)	▲ 27.2	▲ 11.4	▲ 31.4	▲ 60.7	▲ 10.0	28.7	110.1	11.8	－	－	▲ 13.4	▲ 10.8

●八戸港水揚げ・魚種別水揚げ数量・魚種別平均単価の累計前年比は年次比較

●魚種別平均単価：スルメイカは船凍スルメイカ、アカイカは釣りアカイカ

●食品スーパー売上高：即存店ベース

主要経済指標

Key Economic Indicator

	八戸市中央卸売市場				雇 用 状 況 (全数)					八戸市公共	公共工事	地元 5 社受注高	
	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	数 量 (トン)		新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率 (倍)	事業予算 (百万円)	受 注 高 (百万円)	民間新規 (百万円)	官・民残高 (百万円)
2021年 7 月	11,179	1,854	10,052	1,100	2,265	6,789	4,881	417	1.39	2,726	1,895	268	9,202
8 月	8,636	1,746	7,453	1,159	2,544	6,752	4,760	353	1.42		2,887	353	10,413
9 月	10,055	2,048	9,032	1,003	2,833	7,096	4,812	440	1.47		1,329	59	10,616
10 月	11,652	1,871	10,459	1,155	2,524	7,208	4,837	444	1.49	1,057	1,197	24	10,955
11 月	11,969	2,032	10,402	1,530	2,575	7,297	4,800	448	1.53		295	10	11,191
12 月	9,148	2,056	7,425	1,677	2,257	6,798	4,789	421	1.42		756	1,412	12,717
2022年 1 月	5,749	1,517	4,730	986	2,558	6,861	5,085	330	1.35	▲ 1,371	40	3	12,781
2 月	6,312	1,721	5,198	1,080	2,716	7,247	5,228	413	1.39		719	851	13,124
3 月	7,031	1,900	5,941	1,043	2,742	7,514	5,468	584	1.37		1,591	185	12,743
4 月	7,116	1,666	6,208	876	2,323	7,148	5,586	590	1.28	2,435	587	72	12,675
5 月	6,722	1,660	6,011	672	2,577	7,128	5,495	470	1.30		502	187	12,915
6 月	8,367	1,661	7,721	628	2,648	7,056	5,420	485	1.30		948	77	6,606
7 月	9,021	1,838	8,229	772	2,294	6,999	5,094	360	1.37	1,754	1,382	846	7,510
8 月	8,209	1,800	7,066	1,123	2,577	7,145	5,007	407	1.43		2,043	179	8,337
9 月	9,562	1,932	8,519	1,022	2,606	7,097	4,924	427	1.44		1,404	115	8,959
前年同月比 (%)	▲ 4.9	▲ 5.7	▲ 5.7	1.9	▲ 8.0	0.0	2.3	▲ 3.0	—	—	5.6	94.2	▲ 15.6
累計前年比 (%)	▲ 6.0	▲ 5.1	▲ 5.5	▲ 9.3	1.7	4.4	▲ 0.4	▲ 0.7	—	—	▲ 19.9	▲ 18.8	▲ 2.6

- 中央卸市場実績の累計前年比は年次比較
- 不渡手形および取引停止は法人および事業者
- 公共工事受注高は八戸建設業協会分

	住 宅 建 設				市 内 鉄 工 業 者 (7 社)				貿易実績		
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	新規受注 (百万円)	鉄 骨 (百万円)	製 缶 (百万円)	受注残高 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	合計 (百万円)
2021年 7 月	90	86	68	4	543	456	75	4,838	9,090	14,468	23,558
8 月	76	83	64	2	86	35	39	4,371	3,351	15,021	18,372
9 月	96	89	56	22	583	489	81	4,462	4,217	20,623	24,840
10 月	95	109	63	29	78	15	46	3,568	7,330	15,584	22,914
11 月	90	130	57	48	167	92	55	3,496	5,350	19,825	25,176
12 月	74	90	54	9	84	12	54	2,664	6,414	18,755	25,169
2022年 1 月	49	46	31	0	211	115	76	3,060	2,039	21,953	23,992
2 月	72	76	34	24	70	13	42	3,004	8,511	17,153	25,665
3 月	27	92	50	20	2,909	2,758	136	5,627	3,739	41,768	45,508
4 月	71	106	42	40	275	62	198	5,781	5,358	25,486	30,844
5 月	79	89	47	30	835	770	47	7,027	5,248	19,747	24,995
6 月	84	108	55	28	162	72	66	6,407	3,926	28,435	32,361
7 月	95	67	53	0	890	803	69	1,534	5,268	21,352	26,620
8 月	64	119	61	42	110	31	63	6,293	5,185	31,488	36,673
9 月	74	86	49	24	104	21	63	5,166	2,616	22,279	24,895
前年同月比 (%)	▲ 22.9	▲ 3.4	▲ 12.5	9.1	▲ 82.2	▲ 95.7	▲ 22.2	15.8	▲ 38.0	8.0	0.2
累計前年比 (%)	▲ 15.6	▲ 6.2	▲ 12.5	51.5	20.6	20.6	16.6	▲ 16.1	▲ 14.6	66.2	42.4

- 建築確認は、工作物や昇降機等は除く
- 貿易実績は八戸税関支署発表による

主要経済指標

Key Economic Indicator

青森市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	手形交換高		消費者 物価指数 (前年同月比)	新車登録台数(台)		大型小売店 売上高 (2店前年比)
	世帯	人	合計	枚 (千枚)	金額 (億円)		乗用車	軽自動車	
2021年 7 月	137,583	276,226	159	5	58	0.1	482	362	▲ 3.4
8 月	137,523	276,003	174	7	82	0.0	452	287	▲ 15.3
9 月	137,419	275,749	135	6	65	0.1	440	295	▲ 2.8
10 月	137,406	275,543	132	5	50	0.5	331	276	4.6
11 月	137,392	275,394	227	7	76	0.9	436	325	▲ 7.7
12 月	137,258	275,099	164	6	61	0.8	434	324	▲ 4.0
2022年 1 月	137,104	274,713	236	6	78	1.1	394	270	▲ 3.8
2 月	136,983	274,396	152	5	67	1.4	357	315	▲ 22.1
3 月	136,781	272,752	249	6	76	1.2	710	495	▲ 2.1
4 月	137,431	273,305	160	5	54	5.2	508	369	7.1
5 月	137,539	273,200	179	6	76	2.6	365	270	9.3
6 月	137,507	273,000	149	5	52	3.1	369	409	4.5
7 月	137,500	272,846	188	5	49	3.2	558	377	4.0
8 月	137,433	272,620	179	6	69	3.6	374	269	1.4
9 月	137,371	272,323	139	5	56	3.9	503	409	5.2
前年同月比(%)	▲ 0.0	▲ 1.2	3.0	▲ 14.9	▲ 13.9	—	14.3	38.6	—
累計前年比(%)	▲ 0.1	▲ 1.2	▲ 2.9	▲ 13.6	▲ 10.7	—	▲ 8.4	▲ 9.0	—

●消費者物価指数：生鮮食品を除く総合 2020年基準

	青 森 市 中 央 卸 売 市 場										
	水 産 物						青 果 物				花 き
	鮮 魚		冷 凍 品		塩干加工品		野 菜		果 実		
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	
2021年 7 月	732	526	370	345	388	457	5,985	773	1,051	334	50
8 月	715	581	401	376	375	441	5,018	676	1,049	410	93
9 月	573	487	657	923	300	346	6,247	879	772	208	72
10 月	665	627	601	491	340	415	6,778	803	778	207	53
11 月	765	709	581	560	392	519	5,037	677	872	262	57
12 月	1,108	1,108	589	718	484	746	2,890	568	1,027	326	107
2022年 1 月	763	561	454	453	281	367	2,065	464	823	259	41
2 月	679	510	452	447	259	299	2,165	496	961	329	41
3 月	777	574	540	1,101	304	359	2,313	519	947	339	77
4 月	839	663	246	285	338	417	2,706	601	767	274	61
5 月	776	600	230	270	275	366	2,832	644	586	203	65
6 月	664	538	219	244	327	439	4,908	775	616	200	53
7 月	726	586	223	277	311	473	5,577	878	852	309	47
8 月	646	658	284	321	297	415	4,114	662	1,253	386	106
9 月	574	595	363	334	293	417	5,931	880	681	209	68
前年同月比(%)	0.2	22.1	▲ 44.8	▲ 63.8	▲ 2.5	20.6	▲ 5.1	0.2	▲ 11.8	0.3	▲ 5.1
累計前年比(%)	▲ 4.8	7.3	▲ 15.0	6.0	▲ 14.6	▲ 3.9	▲ 8.2	▲ 9.9	▲ 7.5	0.4	1.9

●青森市中央卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

	青森市公共 事業予算 (億円)	住 宅 建 設				不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企 業 倒 産	
		建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持 ち 家 (戸)	貸 家 (戸)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2021年 7 月	48	125	128	96	23	0	0	1	60
8 月		129	107	89	11	0	0	1	1,600
9 月		127	112	85	14	0	0	0	0
10 月	2	111	101	79	0	0	0	2	22
11 月		97	101	69	22	0	0	1	10
12 月		69	91	65	11	0	0	0	0
2022年 1 月	2	56	29	23	0	0	0	1	110
2 月		58	49	21	17	0	0	2	20
3 月		97	102	52	32	0	0	3	95
4 月	50	95	116	85	20	1	0	0	0
5 月		110	78	73	0	0	1	0	0
6 月		133	104	77	13	1	0	1	430
7 月		102	128	73	36	0	0	1	580
8 月		108	95	67	20	0	0	0	0
9 月		96	106	79	18	0	0	0	0
前年同月比(%)	－	▲ 24.4	▲ 5.4	▲ 7.1	28.6	－	－	－	－
累計前年比(%)	－	▲ 8.3	▲ 15.9	▲ 7.6	4.4	0.0	↑	10.0	▲ 46.0

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調べ（負債総額1千万円以上）

	雇 用 状 況（全数）					青 森 空 港 利 用 状 況（定期便）			
	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	国 内 線		国 際 線	
						乗降数(人)	搭乗率(%)	乗降数(人)	搭乗率(%)
2021年 7 月	1,888	5,210	5,580	378	0.93	39,741	46.4	－	－
8 月	1,952	5,432	5,532	341	0.98	47,001	49.7	－	－
9 月	2,295	5,683	5,547	463	1.02	30,454	39.5	－	－
10 月	2,190	5,817	5,508	386	1.06	51,893	58.1	－	－
11 月	2,160	6,030	5,555	407	1.09	58,373	60.7	－	－
12 月	2,030	5,803	5,897	358	0.98	58,321	47.5	－	－
2022年 1 月	2,674	6,380	6,193	310	1.03	45,828	36.5	－	－
2 月	2,253	6,495	6,458	368	1.01	25,872	36.0	－	－
3 月	2,647	6,980	6,268	646	1.11	55,154	55.6	－	－
4 月	2,630	6,943	6,301	515	1.10	74,481	60.7	－	－
5 月	2,066	6,538	6,175	416	1.06	75,232	55.8	－	－
6 月	2,438	6,555	6,042	450	1.08	71,574	54.0	－	－
7 月	2,197	6,225	5,569	346	1.12	78,528	58.6	－	－
8 月	2,231	6,385	5,562	334	1.15	102,622	65.7	－	－
9 月	2,774	6,841	5,526	390	1.24	84,152	64.2	－	－
前年同月比(%)	20.9	20.4	▲ 0.4	▲ 15.8	－	176.3	－	－	－
累計前年比(%)	13.2	15.5	▲ 1.7	▲ 6.0	－	95.0	－	－	－

●青森空港利用状況は年次統計、青森空港管理事務所調べ

主要経済指標

Key Economic Indicator

弘前市内主要経済指標

	世帯数	人 口	婚姻届	手形交換高		不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企業倒産	
	世 帯	人	合 計	枚 (千枚)	金 額 (億円)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2021年 7 月	50,586	167,045	114	4	21	0	0	0	0
8 月	80,547	166,948	103	5	33	0	0	1	480
9 月	80,532	166,813	80	4	22	0	0	0	0
10 月	80,494	166,661	94	4	18	0	0	0	0
11 月	80,455	166,508	153	5	37	0	0	1	12
12 月	80,408	166,385	114	4	22	0	0	0	0
2022年 1 月	80,369	166,221	156	4	31	0	0	0	0
2 月	80,269	165,956	101	4	26	0	0	1	200
3 月	80,099	164,831	139	4	27	0	0	2	121
4 月	80,583	165,192	113	3	17	0	0	0	0
5 月	80,693	165,159	117	4	29	0	0	0	0
6 月	80,663	164,993	93	4	23	0	0	1	42
7 月	80,529	164,871	116	4	16	0	0	0	0
8 月	80,597	164,725	108	4	32	0	0	0	0
9 月	80,653	164,636	77	4	21	0	0	0	0
前年同月比(%)	0.2	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 4.6	▲ 3.6	－	－	－	－
累計前年比(%)	3.2	▲ 1.3	9.6	▲ 10.2	▲ 7.5	－	－	150.0	▲ 44.9

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	住 宅 建 設				新車登録台数(台)		雇 用 状 況 (全数)			
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	乗 用 車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)
2021年 7 月	76	79	49	25	235	196	1,774	4,479	4,571	0.98
8 月	45	54	45	6	226	180	1,713	4,809	4,569	1.05
9 月	65	40	36	0	175	207	2,019	5,049	4,293	1.18
10 月	69	47	44	0	204	182	1,955	5,053	3,849	1.31
11 月	49	52	38	8	232	249	1,579	4,825	3,653	1.32
12 月	35	84	28	44	188	151	1,585	4,538	3,899	1.16
2022年 1 月	28	25	14	4	211	155	1,848	4,478	4,116	1.09
2 月	35	17	10	0	266	232	1,558	4,524	4,063	1.11
3 月	76	101	29	60	365	339	2,014	4,826	3,988	1.21
4 月	71	87	49	20	196	237	1,939	4,873	4,068	1.20
5 月	62	171	41	12	177	170	1,652	4,834	4,280	1.13
6 月	70	78	55	22	182	231	2,105	5,015	4,524	1.11
7 月	59	47	42	1	228	238	1,784	4,944	4,468	1.11
8 月	49	63	36	16	194	211	1,854	5,195	4,381	1.19
9 月	70	45	31	8	278	253	2,115	5,252	4,018	1.31
前年同月比(%)	7.7	12.5	▲ 13.9	↑	58.9	22.2	4.8	4.0	▲ 6.4	－
累計前年比(%)	▲ 1.8	6.8	▲ 4.4	18.2	▲ 5.4	▲ 10.1	9.6	11.6	▲ 5.3	－

主要経済指標

Key Economic Indicator

十和田市内主要経済指標

	世帯数	人 口	婚姻届	手形交換高		金融機関預貸金		不 渡	取 引	企 業 倒 産		住 宅 建 設		
	世 帯	人	合 計	枚 数 (千枚)	金 額 (億円)	預 金 (億円)	貸出金 (億円)	手 形 (件)	停 止 (件)	件 数 (件)	負債額 (百万)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)
2021年 7 月	27,951	59,821	53	1	7	3,263	1,269	0	0	0	0	22	20	0
8 月	27,953	59,803	57	1	11	3,253	1,271	0	0	1	100	22	18	4
9 月	27,955	59,793	38	1	9	3,228	1,285	0	0	0	0	34	23	0
10 月	27,972	59,749	34	1	7	3,241	1,290	0	0	0	0	33	15	14
11 月	27,967	59,707	66	1	13	3,216	1,287	0	0	0	0	32	18	9
12 月	27,951	59,666	49	1	9	3,241	1,292	0	0	0	0	14	12	0
2022年 1 月	27,950	59,596	59	1	13	3,204	1,285	0	0	0	0	10	6	0
2 月	27,942	59,531	35	1	13	3,212	1,288	0	0	0	0	18	6	6
3 月	27,911	59,201	59	1	15	3,246	1,302	0	0	0	0	26	16	10
4 月	28,008	59,211	39	1	10	3,297	1,271	0	0	1	60	23	13	4
5 月	28,035	59,220	51	1	13	3,299	1,278	0	0	0	0	26	18	0
6 月	28,049	59,193	36	1	10	3,346	1,282	0	0	0	0	20	15	1
7 月	28,056	59,183	36	1	7	3,332	1,283	0	0	0	0	17	15	0
8 月	28,082	59,173	45	1	10	3,304	1,282	0	0	1	10	18	16	0
9 月	28,075	59,137	26	1	9	3,300	1,309	0	0	0	0	21	13	0
前年同月比(%)	0.4	▲ 1.1	▲ 31.6	▲ 5.8	5.1	2.2	1.9	－	－	－	－	▲ 38.2	▲ 43.5	－
累計前年比(%)	0.3	▲ 1.1	▲ 6.6	▲ 13.2	▲ 4.2	2.2	2.8	－	－	0.0	▲ 88.6	▲ 7.5	▲ 18.9	144.4

●不渡手形・取引停止は法人および事業者

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	新車登録台数(台)		雇 用 状 況 (全数)					肥育牛市場		子牛市場 (黒毛和種)			
	乗用車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	頭 数 (頭)	平均価格 (千円)	雌		去 勢	
										頭 数	平均価格(千円)	頭 数	平均価格(千円)
2021年 7 月	118	81	337	1,254	946	100	1.33	56	520	224	658	309	781
8 月	103	90	415	1,253	908	85	1.38	81	348	186	610	287	745
9 月	87	61	531	1,211	915	118	1.32	100	307	158	641	298	737
10 月	80	69	437	1,290	945	95	1.37	138	246	171	633	291	753
11 月	101	88	494	1,337	1,012	136	1.32	121	293	199	679	309	796
12 月	87	71	504	1,313	1,093	97	1.20	82	305	194	723	309	820
2022年 1 月	82	72	521	1,378	1,188	113	1.16	82	366	185	647	292	743
2 月	89	83	483	1,411	1,142	88	1.24	114	336	204	640	272	752
3 月	115	121	583	1,478	1,164	154	1.27	89	376	261	601	343	732
4 月	120	77	427	1,354	1,145	130	1.18	95	407	230	643	373	745
5 月	85	47	514	1,385	1,138	113	1.22	63	440	245	625	352	760
6 月	80	110	562	1,384	1,081	116	1.28	58	477	243	575	331	680
7 月	143	84	461	1,405	1,009	102	1.39	51	439	210	553	317	686
8 月	85	58	527	1,470	985	117	1.49	65	439	185	562	293	683
9 月	99	105	582	1,493	994	114	1.50	44	374	328	536	572	655
前年同月比(%)	13.8	72.1	9.6	23.3	8.6	▲ 3.4	－	▲ 56.0	21.8	107.6	▲ 16.4	91.9	▲ 11.1
累計前年比(%)	▲ 12.5	▲ 7.5	9.8	10.9	▲ 2.5	▲ 2.2	－	3.1	▲ 3.2	9.9	▲ 4.6	7.3	▲ 5.1

●肥育牛市場は三本木畜産農業協同組合分

●青森県家畜市場（子牛）は生後6カ月齢以上12カ月齢未満の牛

●十和田市地方卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

むつ市内主要経済指標

	世帯数	人 口	手形交換高		不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企 業 倒 産		むつ市 公共事業予算 (億円)	新車登録台数(台)	
	世 帯	人	枚 (千枚)	金 額 (億円)			件 数 (件)	負債額 (百万円)		乗用車	軽自動車
2021年 7 月	28,736	55,113	0	2	0	0	0	0	15.8	119	61
8 月	28,687	55,061	1	6	0	0	0	0		79	52
9 月	28,845	55,174	0	3	0	0	0	0		90	71
10 月	28,824	55,118	0	1	0	0	0	0	7.1	103	59
11 月	28,804	55,055	1	6	0	0	0	0		97	52
12 月	28,757	54,967	0	4	0	0	0	0		86	78
2022年 1 月	28,716	54,887	0	6	0	0	0	0	1.7	86	67
2 月	28,693	54,828	0	5	0	0	0	0		72	72
3 月	28,571	54,364	0	6	0	0	0	0		112	129
4 月	28,634	54,321	0	2	0	0	0	0	6.9	97	67
5 月	28,637	54,253	1	4	0	0	0	0		74	57
6 月	28,606	54,203	0	4	0	0	1	60		64	68
7 月	28,591	54,158	0	4	0	0	0	0	6.7	102	124
8 月	28,686	54,216	1	6	0	0	0	0		71	80
9 月	28,698	54,180	0	5	0	0	0	0		87	108
前年同月比(%)	▲ 0.5	▲ 1.8	—	47.3	—	—	—	—	—	▲ 3.3	52.1
累計前年比(%)	▲ 0.4	▲ 1.7	▲ 30.5	7.3	—	—	↑	↑	—	▲ 7.5	▲ 13.4

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	建築確認申請件数		住 宅 建 設			雇用状況（全数）				水 揚 状 況			
	住 宅 (件)	住宅以外 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)	イ カ		ホ タ テ	
										数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
2021年 7 月	9	2	28	13	0	405	980	1,181	0.83	6	5	307	36
8 月	8	4	14	11	3	397	1,083	1,158	0.94	15	13	184	39
9 月	12	5	13	12	1	367	1,077	1,099	0.98	7	7	47	8
10 月	12	1	13	13	0	400	1,105	1,089	1.01	29	25	15	3
11 月	12	3	8	8	0	563	1,259	1,102	1.14	7	8	12	2
12 月	11	1	16	7	4	379	1,234	1,343	0.92	9	13	34	12
2022年 1 月	5	1	5	4	0	385	1,214	1,445	0.84	11	13	398	84
2 月	6	3	9	5	2	475	1,317	1,463	0.90	2	3	1,029	281
3 月	18	3	5	5	0	498	1,386	1,426	0.97	0	0	1,222	258
4 月	13	0	89	17	68	405	1,281	1,485	0.86	3	3	434	62
5 月	14	7	33	11	21	551	1,330	1,514	0.88	22	23	1,996	434
6 月	14	3	14	13	0	518	1,320	1,372	0.96	7	5	1,599	481
7 月	10	1	14	13	0	400	1,284	1,283	1.00	11	7	461	131
8 月	11	2	12	9	2	399	1,218	1,266	0.96	12	10	65	17
9 月	8	2	14	12	0	539	1,276	1,263	1.01	3	3	31	6
前年同月比(%)	▲ 33.3	▲ 60.0	7.7	0.0	▲ 100.0	46.9	18.5	14.9	—	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 34.0	▲ 25.0
累計前年比(%)	▲ 1.5	▲ 12.9	44.1	▲ 5.6	592.9	18.8	19.3	▲ 1.0	—	▲ 42.3	▲ 43.8	▲ 2.8	27.9

●水揚状況：数量・金額は年次統計



「青森県の防災力向上のために」 (中村智行研究室)

災害による犠牲者をゼロに

昨年8月に下北半島を襲った記録的な大雨により小赤川が氾濫したため、むつ市大畑町の「小赤川橋」が崩落し、風間浦村が一時孤立するなど多くの被害が発生しました。また本年8月には、津軽を中心に日降水量が平年8月の1か月の雨量を超えるなど記録的な大雨となり、鯉ヶ沢町では大規模な浸水により多くの住家被害、農業被害等が発生しましたが、下北半島と津軽地方の大雨では、いずれも人的被害はありませんでした。

今後も、地球温暖化に伴う異常気象により、青森県においても、今後、大雨に限らず甚大な被害をもたらす自然災害が増加するものと予想されることから、本研究室では、青森県の市町村の災害リスクの分析を行うとともに、昨年の風間浦村民の避難行動の調査を行っており、人的被害がなかった要因を明らかにすることで、一人一人が気象情報や避難情報を認識し、「自分の判断で災害から命を守る行動」をとることができるような研究をしています。

自然災害伝承碑を後世に

わが国は、その位置、地形、地質、気象などの自然的条件から、昔から数多くの自然災害に見舞われてきました。そして被害を受けるたびに、わたしたちの先人はそのときの様子や教訓を石碑やモニュメントに刻み、後世の私たちに遺してくれました。これをふまえて国土院では、災害の教訓を伝承するため2019年3月に新たな地図記号として「自然災害伝承碑」を制定し、地形図等へ掲載を行っています。



その一方、毎年のように自然災害による犠牲者が発生するなど、「自然災害伝承碑」に遺された過去からの貴重なメッセージが十分に活かされているとは言えません。

青森県内の「自然災害伝承碑」の登録は現在13基のみであり、この理由としては、自然災害伝承碑のない地域にはこれまで大きな被害をもたらした自然災害自体が発生しなかった、或いは発生しても認知されていない、更には認知されていても登録申請されていないなどの要因があげられます。

本研究室では、過去の自然災害の教訓を地域の方々に適切に伝え、教訓を踏まえた的確な防災行動により被害を軽減できるよう、青森県内の「自然災害伝承碑」の登録・申請するための調査を行っております。現在、弘前市の「大仏公園」にある1935年に発生した洪水による被害を記した石碑について「自然災害伝承碑」への登録をすすめています。近くに自然災害に関する石碑がありましたら、ぜひ研究室までご連絡ください。

※連絡先は、下記メールアドレスまで。



写真はいずれも、弘前市石川の「大仏公園」にある1935年の平川の洪水を伝える石碑
(「自然災害伝承碑」への登録申請中)

中村 智行 青森中央学院大学経営法学部 准教授(防災学) 博士(学術)・気象予報士・防災士

弘前大学大学院地域社会研究科博士課程修了 国土交通省等をへて2022年4月より現職

お問い合わせ | 青森中央学院大学経営法学部 中村 智行

e-mail: t-nakamura@aomoricgu.ac.jp

地元の 名産・商品 製品・技術

紹介コーナー

中居林支店からの紹介

クリームパン、クロワッサン

クリームパンは特にお子様に大人気で、モチモチ食感の生地が自家製クリームをたっぷり包み込んでおり、幅広い方々からご好評です。クロワッサンはサクサク食感にこだわり、食べやすいサイズであることから女性のお客様も多く、売り切れ続出の人気商品です。この他にも季節限定の商品や地元農園さんの果物を使った商品などもありますので一度ご賞味ください！

いっとくぱん

〒031-0011 八戸市田向5丁目21-4 ルミナス田向Ⅲ
TEL 0178-79-3973



価格：クリームパン 183 円（税込）
クロワッサン 205 円（税込）
定休日：日曜、祝日、木曜日（不定休）
営業時間：10:00～18:00

新井田支店からの紹介

BOM SPORTS GYM HACHINOHE

キックボクシング・ムエタイなどの本格的な格闘技からヨガ・リズムダンスまで、子どもから年配の方まで楽しめるジムが八戸市小中野にオープン！初心者から経験者まで老若男女の幅広い世代の方々が共に汗を流しています。今なら入会金無料&グローブプレゼント。興味が湧いたら新井田支店へ！今だけ無料体験チケットを配布中です。

株式会社善（ぜん）

〒031-0802 八戸市小中野5丁目7-6
TEL 0178-79-6111



ホームページ QR



Instagram QR

価格：各種設定あり 定休日：日曜日
営業時間：11:00～21:00（15:00～17:00 休館）

おいらせ支店からの紹介

トロ塩ラーメン

おいらせ町に今年オープンしたばかりの丸心ラーメン。8月に青森朝日放送でも取り上げられ、いま大注目！お店の看板メニューは「トロ塩ラーメン」。豆乳入りで一般的な塩ラーメンよりもトロっとした濃厚な味わい！店主こだわりの「醤油ラーメン」も絶品です！その他メニューもぜひ一度ご賞味ください！

丸心ラーメン

〒039-2225 上北郡おいらせ町上明堂107-1 TEL 0178-20-0270
URL https://www.instagram.com/marusinra_men E-mail fumiya7211@yahoo.co.jp



価格：750 円（税込）
定休日：火曜日
営業時間：
平日…11:15～15:00
18:00～21:00
*LO 20:45
日祝…11:15～19:00
*LO18:30

篠田支店からの紹介

三内丸山ユメカモス酵母パン

青森県産と北海道産の小麦をブレンドして三内丸山縄文ユメカモス酵母で仕込み、長時間発酵した生地を香ばしく焼き上げたこだわりのパンです。縄文遺跡から目覚めた奇跡の酵母「三内丸山ユメカモス＝夢醸す」で作ったパンを是非一度ご賞味ください。

※毎週土曜日午前 11 時頃焼き上がり

手作りパンの店 ひまわりベーカリー
〒038-0059 青森市大字油川字大浜 226-1
TEL 017-788-2363



価格：ロールパン／ 300 円 (税込)
ゴマ入りロールパン／ 350 円 (税込)
カンパーニュ／ 440 円 (税込)
カンパーニュカレンズ／ 560 円 (税込)
カシス食パン／ 750 円 (税込)

定休日：日曜日
営業時間：9:00～19:00

弘前支店からの紹介

チキンレッグ

明治から 100 年以上続く黄金焼店(川越黄金焼店)の 5 代目が店内をマガリ(間借り)して開いたスープカレー店です。トマトベースのスープとスパイス、出汁の味が何層にもなって口の中に広がります。おススメはチキンレッグ。柔らかく煮込んだチキンとスープの相性が抜群です。テイクアウトやデリバリー(WOLT)も対応しております。

soup curry MAGARI
〒036-8182 弘前市大字土手町 21-3
TEL 090-7333-6005 FAX 0172-32-6547
インスタグラムアカウント：soupcurry_magari



価格：1,180 円 (税込)
定休日：月曜日、第 2・4 日曜日
営業時間：11:00～15:00 (LAST 14:30)
17:30～20:00 (LAST 19:30)



城東支店からの紹介

りんごスライスジャム

青森県産のりんごを 100% 使用し、昔ながらの製法を守ってじっくりと釜で煮詰めました。りんごを細長くカットして、シャキシャキとしたりんごならではの食感を味わうことができるプレザーブタイプのジャムです。パンやヨーグルトにはもちろんアップルのフィリングとしてもおすすめの一品です。

青森リンゴ加工株式会社
〒038-3802 南津軽郡藤崎町大字藤崎字中村井 28 番地 10
TEL 0172-75-3730 FAX 0172-75-2143
URL <https://www.ark-fujisaki.jp>
E-mail arkringo@pluto.plala.or.jp



【価格】
680 円 (税込)
【定休日】
土・日・祝日
(盆休み・年末年始休み)
※10月～3月土曜日営業
【営業時間】
8:00～17:00

五所川原支店からの紹介

担々麺、焼売

当店一番人気の担々麺は、自家製辣油を使用しており辛みと胡麻の風味がたっぷり効いたコクのあるまろやかさが自慢のスープで、ボリューム満点の一杯となっております。長谷川自然牧場の熟成豚の脂の旨味と県産ガーリック豚の赤身の濃さを合わせた焼売も大変好評ですので、この機会に是非ご賞味ください。

神武食堂
〒038-3157 つがる市木造宮崎 1-10
TEL 0173-42-3421



価格：担々麺 900 円 (税込)
焼売 640 円 (税込) 焼売テイクアウト可
定休日：火曜日
営業時間：11:00～19:00



階上町 寺下観音



田子町 みろくの滝



黒石市 中野もみじ山



八戸市南郷 島守福一万虚空蔵菩薩

青い森しんきん「とれんど情報 No.483」

発行日／2022年11月20日

編集・発行者／青い森信用金庫 地域支援室

住所／〒031-0086 八戸市大字八日町18

TEL 0178-38-8863 FAX 0178-38-8861

<http://www.aomorishinkin.co.jp/>

製作・印刷／赤間印刷工業(株)

表裏写真提供／小野 昭仁 氏